Product Safety & Regulatory Affairs

## １． 化学物質等及び会社情報

**製品コード：**
**製品名:** Loctite(R) 5920 Copper High Performance RTV Silicone Gasket Maker

**会社名：**
ヘンケルジャパン株式会社
東京都品川区東品川2-2-8
スフィアタワー天王洲　14F
140-0002　Tokyo

日本

電話番号：　+81 (45) 758-1820
FAX番号：　+81 (45) 758-1826

## ２．危険有害性の要約

**GHS分類 ：**

| 危険有害性クラス | 危険有害性区分 | ばく露経路 | 標的臓器 |
|---|---|---|---|
| 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 | 区分2 | | |
| 皮膚感作性 | 区分1 | | |
| 発がん性 | 区分2 | | |
| 特定標的臓器毒性，反復ばく露 | 区分2 | | 造血系<br>呼吸器系 |

記載のない項目については、分類対象外または区分外/分類できない。

**GHSラベル要素:**
**絵表示:**

**注意喚起語:** 警告

**危険有害性情報:**
強い眼刺激
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
発がんのおそれの疑い。
長期にわたる，又は反復暴露による臓器の障害のおそれ

**使用上の注意:**

Product Safety & Regulatory Affairs

| | |
|---|---|
| **安全対策** | 使用前に取扱説明書を入手すること。<br>全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。<br>粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。<br>汚染された作業衣は作業場から出さないこと。<br>保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。<br>取扱い後はよく洗うこと。 |
| **応急措置:** | 皮膚に付着した場合：多量の水と石けんで洗うこと。<br>皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。<br>皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。<br>眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。<br>眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。<br>汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。<br>暴露又は暴露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。<br>気分が悪いときは，医師の診断/手当てを受けること。 |
| **保管:** | 施錠して保管すること。 |
| **廃棄:** | 廃棄物や残渣は地方自治体の要求にしたがって廃棄すること。 |

製品ラベルの有害性情報は、個別の製品安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

## 3. 組成、成分情報

**危険有害成分及び濃度**

| 成分 | wt% |
|---|---|
| シリコーン樹脂 | 50 - 60 % |
| シリコーン樹脂 | 20 - 30 % |
| 変性シリカ | 1 - 10 % |
| オキシミノシラン | 1 - 10 % |
| 酸化鉄 | 1 - 10 % |
| マイカ | 1 - 10 % |
| メチルエチルケトオキシム | 1 - 10 % |

**副生成物情報:** 硬化中にメチルエチルケトオキシム(MEKO)を発生する。この製品は最大5%のMEKOを放出する。
硬化中の湿気への曝露で1～2%のメタノールが発生する。

## ４．応急処置

**皮膚にかかった場合：** 流水とせっけんでよく洗い流すこと。
もし刺激が続くならば治療を受けてください。

**眼に入った場合：** 直ちに流水で数分間注意深く洗うこと。必要な場合は医師の診察を受けること。

**飲み込んだ場合：** 無理に吐かせないこと。
医師の診察を受けること。

**吸入した場合：** 新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師の診察を受けること。

## ５．火災時の措置

**消火方法：** 火災が起きた場合は容器に散水して低温を保つ。

**消火剤：** 二酸化炭素、泡、粉末

**使ってはならない消火剤:** 不明

**火災時の分解物質:** ホルムアルデヒド
シリカフューム

**保護具:** 自給式呼吸器を着用すること。

## ６．漏出時の措置

**人体に対する注意事項:** 皮膚や眼に触れないようにすること。

**環境に対する注意事項** 下水管に流さないこと。

**除去方法:** 可能な限りすくい取ってください。
十分な換気を保つこと。
廃棄するまで密閉できる容器に隙間を空けて入れ保管する。

## ７．取扱い及び保管上の注意

**取扱い** よく換気された場所で使用すること。
吸入を避けるために、蒸気は除去されるべきである。

**保管:** 涼しく、良く換気のされた場所に保管する。

## ８．暴露防止及び保護措置

Product Safety & Regulatory Affairs

**管理濃度**

| 成分 | 日本産業衛生学会 | ACGIH |
|---|---|---|
| シリコーン樹脂 | (blank) | (blank) |
| シリコーン樹脂 | (blank) | (blank) |
| 変性シリカ | (blank) | (blank) |
| オキシミノシラン | (blank) | (blank) |
| 酸化鉄 | 4 mg/m3TWA<br>1 mg/m3TWA | 5 mg/m3 TWA |
| マイカ | (blank) | 3 mg/m3 TWA |
| メチルエチルケトオキシム | (blank) | (blank) |

**保護具：**

**呼吸用保護具:** 換気の良い場所でのみ使用すること。

**眼の保護具:** 保護眼鏡を着用すること。

**皮膚及び身体の保護具:** 適切な保護服を着用すること。

## ９．物理的及び化学的性質

形状： ペースト
色: 銅
臭い: 無臭
pH： 該当なし
融点/凝固点: データ無し
引火点: > 93 ° C (> 199.4 ° F)
自然発火温度: データ無し
蒸気圧: < 666,6 pa

蒸気密度： 空気より重い。
比重: 1,31
溶解度： 水の存在下で重合する 溶剤: 水
n-オクタノール/水分配係数: データ無し

## １０．安定性及び反応性

**安定性：**

**化学的反応性:** 水の存在下で重合する

**化学的安定性:** 推奨保存状態下では安定している。

**避けるべき条件** 安定した
長期に渡る空気もしくは湿気への曝露。

**危険有害な分解生成物：** 硬化中にメチルエチルケトオキシムを形成する。
湿気にさらされた後ゆっくりメタノールが放出される。

Product Safety & Regulatory Affairs

## １１．有害性情報

| 成分 | 危険有害性クラス | 危険有害性区分 | ばく露経路 | 標的臓器 |
|---|---|---|---|---|
| 酸化鉄 | 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 | 区分 1 - 非可逆的作用 | | |
| | 皮膚腐食性・刺激性 | 区分 2 - 刺激性 | | |
| | 急性毒性 | 該当なし | 吸入－ガス | |
| | 特定標的臓器毒性，反復ばく露 | 区分1 | | 呼吸器系 |
| | 特定標的臓器毒性，単回ばく露 | 区分3 | | 気道刺激性 |
| | 発がん性 | 区分外 | | |
| メチルエチルケトオキシム | 皮膚感作性 | 区分1 | | |
| | 生殖細胞変異原性 | 区分外 | | |
| | 発がん性 | 区分2 | | |
| | 急性毒性 | 区分3 | 経皮 | |
| | 急性毒性 | 区分4 | 経口 | |
| | 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 | 区分 1 - 非可逆的作用 | | |
| | 急性毒性 | 区分外 | 吸入－粉じん及びミスト | |
| | 急性毒性 | 該当なし | 吸入－ガス | |
| | 特定標的臓器毒性，反復ばく露 | 区分1 | | 造血系，肝臓，腎臓 |
| | 自然発火性物質及び禁水性 | 該当なし | | |
| | 急性毒性 | 区分4 | 経皮 | |
| | 急性毒性 | 区分4 | 経口 | |
| | 呼吸器感作性 | データがない/データが不十分なため分類されていない。 | | |
| | 生殖毒性 | 区分外 | | |
| | 急性毒性 | 区分外 | 吸入－粉じん及びミスト | |
| | 自己反応性 | 該当なし | | |
| | 生殖細胞変異原性 | 区分外 | | |
| | 発がん性 | 区分2 | | |
| | 特定標的臓器毒性，反復ばく露 | 区分1 | | 造血系 |
| | 引火性/可燃性ガス | 該当なし | | |
| | 急性毒性 | 該当なし | 吸入－ガス | |
| | 急性毒性 | データがない/データが不十分なため分類されていない。 | 吸入－蒸気 | |
| | 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 | 区分2A | | |
| | 皮膚感作性 | 区分1 | | |
| | 特定標的臓器毒性，単回ばく露 | データがない/データが不十分なため分類されていない。 | | |
| | 吸引性呼吸器有害性 | データがない/データが不十分なため分類されていない。 | | |

Product Safety & Regulatory Affairs

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 皮膚腐食性/刺激性 | 区分外 | | |
| | 吸引性呼吸器有害性 | この分類結果は製品評価技術基盤機構(NITE)から提供されていない。 | | |
| | 特定標的臓器毒性，反復ばく露 | この分類結果は製品評価技術基盤機構(NITE)から提供されていない。 | | |
| | 特定標的臓器毒性，単回ばく露 | この分類結果は製品評価技術基盤機構(NITE)から提供されていない。 | | |
| | 生殖毒性 | この分類結果は製品評価技術基盤機構(NITE)から提供されていない。 | | |
| | 発がん性 | この分類結果は製品評価技術基盤機構(NITE)から提供されていない。 | | |
| | 生殖細胞変異原性 | この分類結果は製品評価技術基盤機構(NITE)から提供されていない。 | | |
| | 皮膚感作性 | この分類結果は製品評価技術基盤機構(NITE)から提供されていない。 | | |
| | 呼吸器感作性 | この分類結果は製品評価技術基盤機構(NITE)から提供されていない。 | | |
| | 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 | この分類結果は製品評価技術基盤機構(NITE)から提供されていない。 | | |
| | 皮膚腐食性・刺激性 | この分類結果は製品評価技術基盤機構(NITE)から提供されていない。 | | |
| | 急性毒性 | この分類結果は製品評価技術基盤機構(NITE)から提供されていない。 | 吸入－粉じん及びミスト | |
| | 急性毒性 | この分類結果は製品評価技術基盤機構(NITE)から提供されていない。 | 吸入－蒸気 | |
| | 急性毒性 | この分類結果は製品評価技術基盤機構(NITE)から提供されていない。 | 経皮 | |
| | 急性毒性 | この分類結果は製品評価技術基盤機構(NITE)から提供されていない。 | 経口 | |
| | 急性毒性 | この分類結果は製品評価技術基盤機構(NITE)から提供されていない。 | 吸入－ガス | |

**一般毒性情報:** 動物実験検査データなし。

Product Safety & Regulatory Affairs

## １２．環境影響情報

| 成分 | 危険有害性クラス | 危険有害性区分 | 備考 |
|---|---|---|---|
| メチルエチルケトオキシム | 水生環境有害性(急性) | 区分3 | |
| | 水生環境有害性（長期間） | 区分外 | |
| | 水生環境有害性（長期間） | この分類結果は製品評価技術基盤機構(NITE)から提供されていない。 | |
| | 水生環境有害性(急性) | この分類結果は製品評価技術基盤機構(NITE)から提供されていない。 | |

**一般環境有害性情報:** 下水管／地表水／地下水中に捨てないこと。

## １３．廃棄上の注意

**推奨廃棄方法:** 国及び地方自治体の規則に従って廃棄すること。
この製品の廃棄物への寄与は、それが仕様される物品と比較して微少である。

**汚染容器包装の廃棄方法::** 使用後は、残留物の付着したチューブ、箱、ボトル
は化学汚染物質として公認された埋め地に処理するか焼却する。
廃棄処理は必ず法規制に従って行うこと。

## １４．輸送上の注意

**一般情報**
RID, ADR, ADNR, IMDG, IATA-DGR において危険品ではない。

## １５．適用法令

**労安法：**
**名称等を通知すべき有害物** シリカ
酸化鉄

**消防法**
第4類引火性液体,第三石油類

**毒劇物法：** 該当しない

**PRTR法：** 該当しない

## １６．その他の情報

**発行日:** 28.08.2014

**問い合わせ先:** 近藤　由紀子、製品安全性及び規制業務担当

## Product Safety & Regulatory Affairs

**注意：:**

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。
ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、
明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含む、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。
MSDSの内容に関するお問い合わせ　ヘンケルジャパン株式会社
製品安全性及び規制業務担当　横浜市磯子区新磯子町27-7　TEL:045-758-1780
FAX:045-758-1771

# [会社情報]

販売者：東九州スズキ自動車販売(株)
所在地：大分市大字駄原2893-12
TEL:097-535-0295